

## 重点施策推進状況の 自己評価と外部評価

### 教育総務課

#### ①重点施策

信頼される学校づくりの推進

### 概要 自己評価点 3.7

※4点：大変良い 3点：良い  
2点：やや不十分 1点：問題あり

#### ②取組具体例

##### 小学校施設の整備

垂水小学校の外壁、屋上防水処理、渡り廊下等を改修することにより、児童をはじめ教師、来校者の安心・安全の確保を図った。**〔表4〕**

### 学校教育課

#### ①重点施策

豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

### 概要 自己評価点 3.8

#### ②取組具体例

##### 心の教育・心に届く生徒指導の充実

学校では、考え、議論する道德の時間の充実に向けて、研究実践が進められている。生徒指導は、

組織的かつ早期対応が進められ、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーも活用し、児童生徒、保護者の相談活動の充実が図られた。**〔表5〕**

### 社会教育課

#### ①重点施策

規範意識を養い豊かな心と体を育む教育の推進

### 概要 自己評価点 4.0

#### ②取組具体例

##### 人権教育研修会の開催

研修会は、8月の人権同和問題啓発強調月間と12月の強調週間時に実施し、127名の参加があった。人権問題への正しい認識と理解をさらに深められた。

### 読書活動の推進

新たに新小学1年生の110名を対象としたセカンドブック事業、新中学1年生の85名を対象とした県内初の取組となるサードブック事業を実施し、児童・生徒に希望の本を贈呈した。本に親しみ、豊かな心を育みながら読書への関心を高める機会となった。**〔表6〕**

〔表6〕 社会教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

| 重点施策                         | 主な実践項目                 | 評価  | 外部評価委員の点検・評価（一部）  |
|------------------------------|------------------------|-----|---|
| 1 規範意識を養い豊かな心と体を育む教育の推進      | 1 人権教育研修会の充実           | 4.0 | 人権教育研修会で、幅広く人権問題について学べる研修会であったことは、大変よかった。読み聞かせやファーストブック、セカンドブック、サードブックの試みは素晴らしいと考える。活字離れが言われて久しいが、本は子どもの心を豊かにし生きる指針を与えてくれる。                     |
|                              | 2 読書活動の推進              |     |   |
| 2 能力を伸ばし社会で自立する力を育む教育の推進     | 1 子どもたちの夢と感動を育む絵画ギャラリー | 4.0 | 常設展示されている「絵画ギャラリー」は素晴らしい取組である。展示内容を工夫し認知度を高めてほしい。「垂水おもてなし少女少年隊」の活動も定着してきた。ボランティアを通じて、自分のこと、友達のこと、地域のことを見直すことができる活動である。                          |
|                              | 2 垂水おもてなし少女・少年隊活動の推進   |     |   |
| 3 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進     | 1 たるみず学校応援団活動の充実       | 4.0 | 「学校応援団」の活動も定着してきた。核家族化が進み、祖父母との関わりが薄くなり、日本の伝統文化が継承されにくい時代である。両方にとってよい活動であると考えるので、子どもから親への伝統文化の継承がされるよう、更なる取組を期待する。                              |
|                              | 2 家庭教育、PTA 活動の充実       |     |   |
| 4 生涯学習社会へ向けた環境づくりとスポーツ・文化の振興 | 1 市民講座、公民館講座、出前講座等の充実  | 4.0 | 市民講座も受講者が増えているようである。このまま市民の望む講座を増やし、市民の文化・健康増進に役立つように努力してほしい。落語やコンサート等、地方の市民・子どもたちが本物に触れる機会があることは、非常に素晴らしい意味のある活動である。市制60周年だけでなく、一つずつでも継続してほしい。 |
|                              | 2 文化会館自主文化事業等の取組       |     |   |
|                              | 3 垂水市民スポーツフェスティバルの開催   |     |   |

◎外部評価委員会 ※外部評価委員会は、「垂水市教育委員会外部評価委員会設置要綱」に基づき、組織されています。

| 項目       | 内容  | 外部評価委員名 |
|----------|---|---------|
| 1 所掌事務   | 教育委員会の事務点検結果の評価に関すること。教育委員会委員の活動状況の点検結果の評価に関すること。 | 1 友岡 晃文 |
| 2 組織     | 委員5人以内で組織する。                                      | 2 和田 将史 |
| 3 委員     | 教育に関し、学識経験を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。                   | 3 川井田 守 |
| 4 委員の任期  | 2年（委員は、再任されることができる。）                              | 4 川筋 貴子 |
| 5 委員会の庶務 | 垂水市教育委員会 教育総務課                                    | 5 関 恵   |

〔表4〕 教育総務課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

| 重点施策                          | 主な実践項目                                       | 評価                                 | 外部評価委員の点検・評価（一部）  |
|-------------------------------|--|------------------------------------|---|
| 1 信頼される学校づくりの推進               | 1 小学校施設の整備<br>①小学校外壁改修工事<br>②小学校自動火災報知設備設置工事 | 4.0                                | 学校の外壁改修による施設整備は、全校完了し安心した。今後子どもたちの安心・安全な教育環境の整備について確認や点検を行い、修繕の必要な場所や遊具は早急に対応していただきたい。      |
|                               | 小学校遊具整備                                      | 3.0                                |   |
| 2 その他                         | 1 教育委員会の充実<br>教育委員会の活性化                      | 4.0                                | 移動教育委員会は活動内容を地域の方々に周知してもらえ、意見交換ができるよい取組だ。教育委員会の活動内容や、その評価・課題等の情報公開が広報誌などにおいて公表されていて、分かりやすい。 |
|                               | 教育情報の発信と収集                                   | 4.0                                |   |
|                               | 2 垂水高校振興支援計画の推進<br>(振興・支援策に基づく取組の充実・拡大)      | 4.0                                | 通学困難な生徒への家賃補助や検定試験・通学費等の補助、東進ハイスクールの通信講座受講料補助など、毎年新たな支援策に積極的に取り組んでいる。                       |
| 3 教職員住宅の適正な維持管理<br>(計画的な補修促進) | 3.0  | 使用されていない教職員住宅の補修や撤去を引き続き努めていただきたい。 |   |

〔表5〕 学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

| 重点施策                 | 主な実践項目          | 評価  | 外部評価委員の点検・評価（一部）   |
|----------------------|-----------------|-----|--|
| 1 確かな学力を定着させる教育の推進   | 1 確かな学力の定着      | 3.0 | 青少年海外派遣事業について、諸外国の歴史や文化、情勢や人々とのふれあいを学生のうちに体験できて大変よい事業だと評価する。「夏の勉強会」や「学びの教室」などの実績として小学校では全教科、中学校では数学・国語が地区平均値を上回り、高く評価する。     |
|                      | 2 複式教育の充実       |     |  |
|                      | 3 特別支援教育の充実     |     |  |
| 2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進 | 1 心の教育の充実       | 4.0 | 「いじめ問題を考える週間」等、子どもたちの道德教育への取組を評価するとともに、今後も学校だけではなく、家庭や地域の連携についても積極的に推進していただきたい。多様化する生徒の悩み、親の悩みにSCやSSWの方々を積極的に活用されていることを評価する。 |
|                      | 2 心に届く生徒指導の充実   |     |  |
|                      | 3 体力・運動能力の向上    |     |  |
|                      | 4 健康教育の充実       |     |  |
| 3 信頼される学校づくりの推進      | 1 開かれた学校経営の充実   | 4.0 | 校長研修会、教頭研修会、学校訪問等を実施し、学校経営の充実がなされていることを評価する。急速に変化および多様化する教育現場において、服務規律の見直しや厳正確保への取組は必須と思われる。                                 |
|                      | 2 教職員の資質向上      |     |  |
|                      | 3 服務規律の厳正確保     |     |  |
| 4 学校教育と連携した学校給食の充実   | 1 学校給食の充実と食育の推進 | 4.0 | 安全・安心な給食の提供や、地産地消への取組、食育指導の充実にも努めていることを高く評価する。   |